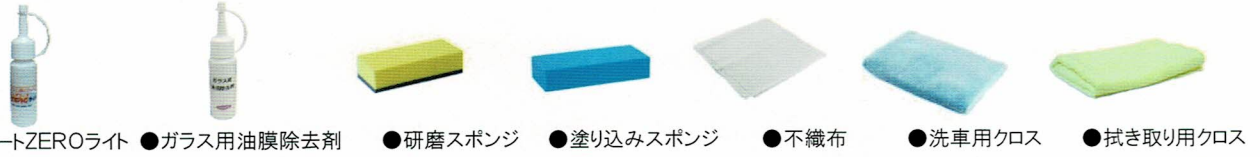


ピュアコートZEROライト 施工手順説明書

施工前の注意点

- 汚れや異物がついた不織布、または専用品以外のものは使用しないで下さい。
- 自動車ガラスの外側面以外には使用しないで下さい。
- 内窓・特殊なプラスチック製の窓・フィルム貼りや着色・コーティングなどの処理・物理的な加工を表面に施したガラスには使用できません。
- すべての液剤は、塗ったまま長時間放置しないで下さい。
- 下地処理を充分に行わずに撥水加工した場合、性能が充分に発揮できない可能性があります。

準備するもの



- ピュアコートZEROライト ●ガラス用油膜除去剤 ●研磨スポンジ ●塗り込みスポンジ ●不織布 ●洗車用クロス ●拭き取り用クロス

施工方法

※施工するガラス表面の砂や泥等の汚れを、きれいに洗い流してから作業して下さい。
※施工する車の状況により、マスキング作業を行って下さい。



① 施工するガラス表面を霧吹き等で軽く濡らします。研磨スポンジ(黒い面)を軽く水で濡らし、ガラス用油膜除去剤を適量付けます。



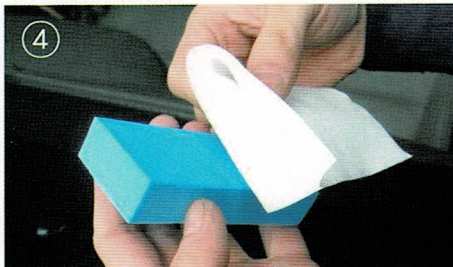
② ガラスを磨きます。油膜が除去できている(ガラス面が液で弾かなくなる)事を確認しながら磨いて下さい。

液ののびが悪くなったら霧吹き等で適時補水して下さい。



③ 液剤が残らないよう、水でよく濯ぎ、洗車用クロスで水分を完全に拭き取って下さい。窓枠に溜まった水分も拭き取って下さい。

水で洗い流す方法がベストですが、絞りタオルで研磨剤を拭き取る方法でも大丈夫です。



④ 塗り込みスポンジに、半分に折った不織布を1枚巻き付けます。



⑤ ピュアコートZERO ライトを不織布全体が湿る程度つけます。



⑥ ガラス半面に、縦方向に万遍無く塗ります。次に横方向に満遍なく塗り、再度縦方向に塗りにみます。もう半面も同様に、コート剤をつけて塗り込みます。

液が足りないと感じたら、適量を不織布全体に足してください。



⑦ 2~3分後、乾いたクロスで拭きあげます。クロスを1/4のサイズに折りたたみ、均等に力をかけて、ガラス半面を拭きあげます。次にクロスのかきれいな面(1/4)でもう一度同じように均一に拭き上げます。同様にあと2回繰り返し、ガラス半面を計4回で拭き上げて仕上げてください。

最初は液の余剰分が白く残りますが、クロスのかきれいな面で4回拭き上げることにより、最後はきれいに仕上がります。



⑧ もう半面も、先程のクロスの裏面を使用し、同様に4回に分けて拭きあげます。

きれいなクロス面を使用することで、液の余剰分を再度付着させることなく、きれいに仕上げることができます。

1度で拭き上げようとすると、被膜が伸びて、仕上がりにムラができてしまいます。面倒でも必ずガラス半面ずつ、4回に分けて拭きあげてください。



⑨ 運転席から拭き残しがないことを確認して下さい。拭き残しがあれば、再度きれいなクロスで拭き上げて下さい。

2枚のクロスで拭き取りをすると、きれいに仕上がります。

ピュアコートZEROライトは、サイドガラスやミラー等、すべてのガラスに使用できます。